

平成30（2018）年度 日本体育協会公認指導員養成講習会 受講の手引き



競技名	
受講番号 (受講決定時に通知)	
氏名	

※講習会参加の際はご持参ください。また、この手引きは資格取得まで保管してください。
 ※この受講の手引きは日本体育協会のHPからダウンロード可能です
 (トップページ > スポーツ指導者 > 資格をとりたい! > どんな資格があるの? > 指導員)



SPORTS
 JASA OFFICIAL LICENSE

日本体育協会は、平成30年4月1日から「日本スポーツ協会」に名称を変更いたします

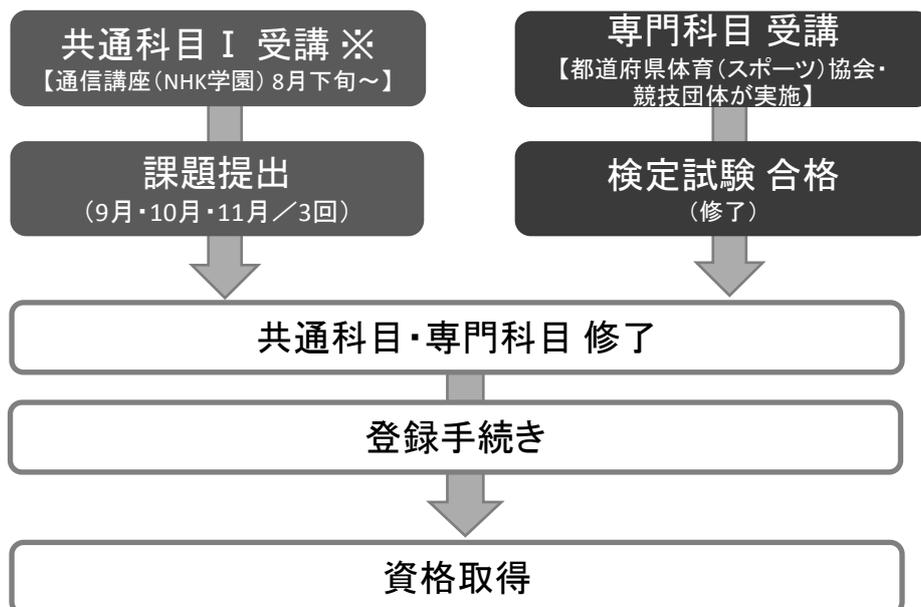
<目次>

受講の流れ	P2
受講の申し込みから資格認定まで	P3
登録料について.....	P8
指導者マイページ利用マニュアル	P9
公認指導員養成講習会受講込書	P24
スポーツ指導者の活動に関する調査	P25
お問い合わせ先	P28

<養成講習会について>

養成講習会は、日本体育協会が実施する通信講座の「**共通科目Ⅰ**」(NHK学園) 都道府県体育(スポーツ)協会・競技団体が実施する「**専門科目**」で構成されています。

共通科目と専門科目の両方を「修了」し、登録手続きを完了すれば資格を取得できます。



※スポーツリーダー認定証などをお持ちの方は共通科目Ⅰの免除申請が可能です

「公認指導員」 (競技別指導者資格)

役割

地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたる。特に発育発達期の子どもに対しては、総合的な動きづくりに主眼を置き、遊びの要素を取り入れた指導にあたる。地域スポーツクラブ等が実施するスポーツ教室の指導にあたる。施設開放において利用者の指導支援を行う。

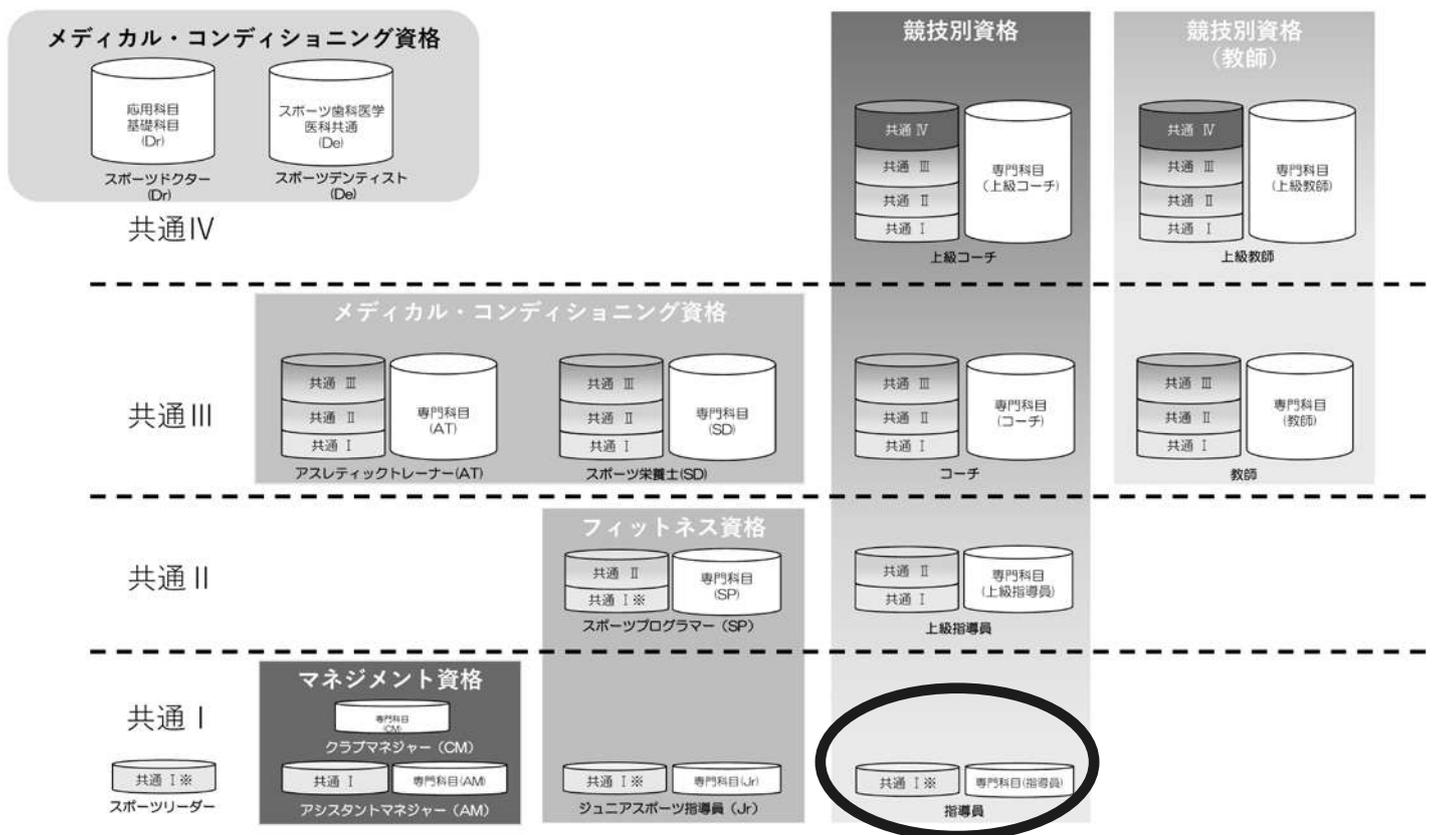
認定により備えられる知識と能力

- ・スポーツに関する基礎的知識
- ・ボランティアに関する基礎的知識
- ・競技者育成プログラムの理念と方法
- ・初心者に対する基礎的指導法

カリキュラム

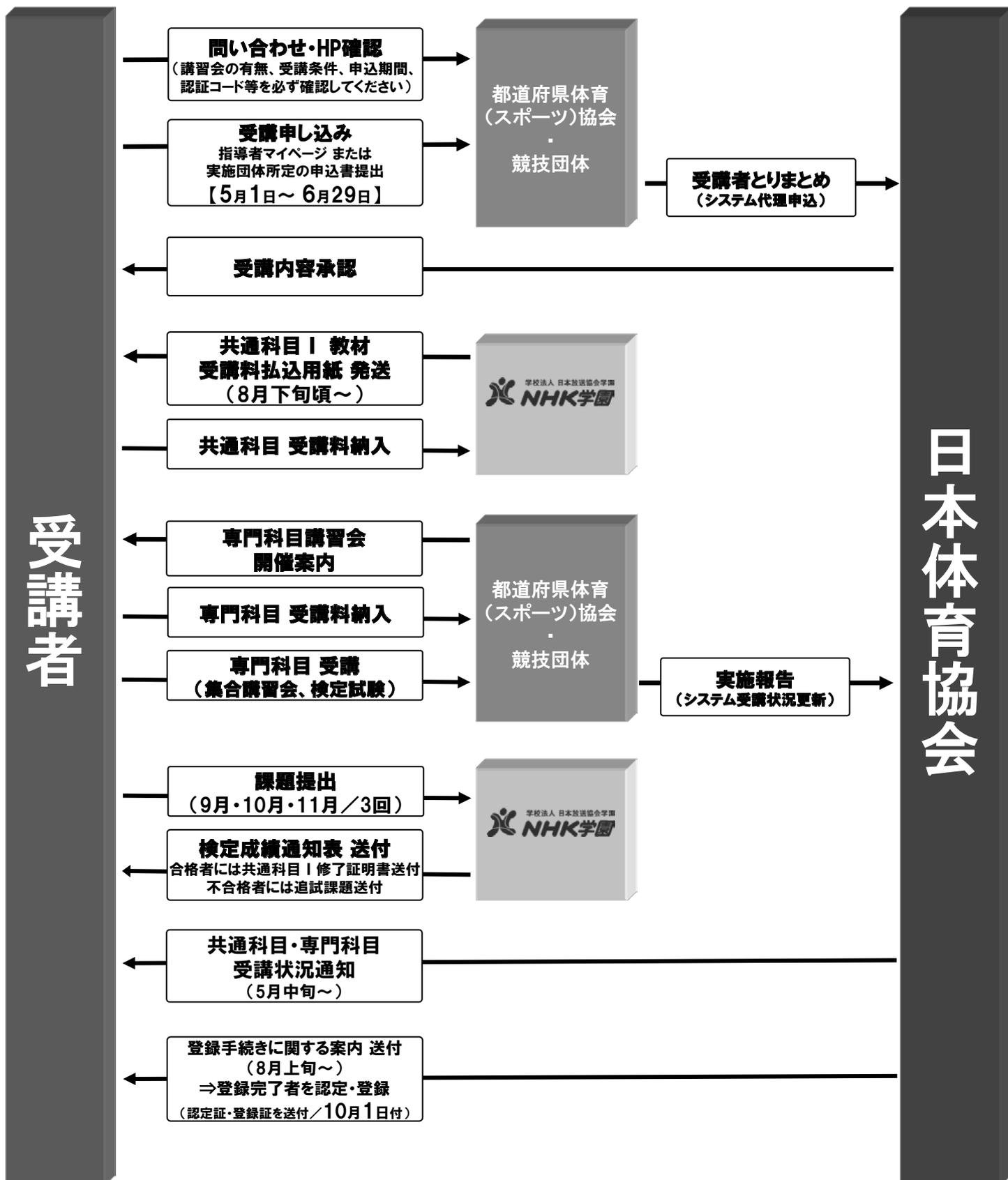
共通科目Ⅰ:35時間(通信講座)

専門科目:40時間以上(各中央競技団体がそれぞれ定める)



※スポーツリーダー(通信講座コース)、指導員、ジュニアスポーツ指導員の「共通科目Ⅰ」は、NHK学園による通信講座です

受講の流れ(指導員)



受講の申し込みから資格認定まで

受講申し込み

受講条件(指導員)

受講を開始する年の4月1日現在、満18歳以上の者で、当該競技団体の定める事項に該当する者。

※競技ごとに年齢およびその他の条件を別途定めている場合がありますので、都道府県体育(スポーツ)協会・競技団体のホームページ等にて受講条件の詳細を必ずご確認ください。
※他の日本体育協会公認スポーツ指導者資格講習会との同時受講はできません。

申し込み期間

2018年5月1日(火)～6月29日(金)

※専門科目実施団体によって異なります。年度によって専門科目講習会を実施しない競技もありますので、必ず実施団体にご確認ください。

申し込み方法(以下の①または②のいずれか)



①指導者マイページからの申し込み

アカウント登録・ログインを行い、実施団体が定める期日までにお申し込みください。
(詳細は「指導者マイページ利用マニュアル」のページをご覧ください)
※申し込みにあたっては実施団体に「認証コード」をご確認ください。
※既に公認スポーツ指導者資格をお持ちの方はマイページをご利用ください。

受講申込書

②実施団体所定の書類による申し込み

所定の書類を実施団体から入手し、期日までにお申し込みください。
(主な記入項目等については、「受講申込書」をご覧ください)

受講料(税込)

共通科目:19,800円(免除の場合は0円)

専門科目:15,120円(免除の場合は0円)

【集合講習および試験の免除申請について(共通科目)】

以下の関連資格等をお持ちの方は、該当する共通科目 I (NHK学園通信講座)の免除申請が可能です。
詳細は次ページをご確認ください。

- ① スポーツリーダー認定証(スポーツ少年団認定員認定証を含む)
- ② 免除適応コース修了証明書または卒業証明書(対象校・対象学部のみ)
- ③ その他関連資格等

※申し込み後の免除申請は原則できません。必ず申し込み時に申請してください。

※現在受講中・取得見込み・認定保留の方は免除できません。

※既に公認スポーツ指導者資格(有効期限内)をお持ちの方は、マイページからのお申し込みの場合、共通科目 I が自動で免除になります。

※専門科目免除および専門科目に相当する資格の詳細については、競技団体にお問い合わせください。

【個人情報の取り扱いについて】

- ・ 受講申し込みにあたり提供いただく個人情報は、公認スポーツ指導者養成団体が共同利用することとし、本養成講習会の運営・管理および諸連絡に使用します。
- ・ 「スポーツ指導者の活動に関する調査」にて取得した情報は、個人が特定される形での集計・公表はいたしません。
- ・ 日本体育協会は、本養成講習会における受講管理を業務委託いたします。業務委託にあたっては、本会と委託先の間で個人情報保護に関する覚書を締結し、個人情報の取り扱いについては十分注意を払っております。
- ・ 本会個人情報取り扱いについては、日本体育協会HPからご覧いただけます。

トップページ > 個人情報保護方針・特定個人情報基本方針
<http://www.japan-sports.or.jp/privacypolicy/tabid/102/Default.aspx>



共通科目免除概要および受講料

保有資格	共通科目 自宅学習・集合講習				共通科目Ⅰ 受講料(税込)	免除申請時 必要書類	備 考
	I	II	III	IV			
	(1)公認上級コーチ【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除			
(2)公認上級教師【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	免除	0円		
(3)他団体認定の上級教師【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	免除	0円		
(4)公認スポーツトレーナー 2級【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	—	0円	登録証(写)※2	
(5)公認スポーツトレーナー 1級【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	—	0円		
(6)公認コーチ(他競技)【有効期限内】	免除	免除	免除	—	0円		
(7)公認教師【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	—	0円		
(8)公認フィットネストレーナー(SP2種)【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	—	0円		
(9)公認アスレティックトレーナー(AT)【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	—	0円		
(10)公認スポーツ栄養士【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	—	0円		
(11)他団体認定の教師【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	—	0円		
(12)免除適応コース修了証明書(共通Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)保有者	免除	免除	免除	—	0円		修了証明書(写)
(13)以下の資格の受講歴がある者で、共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ修了者 公認コーチ/教師(C・B級含む)/アスレティックトレーナー/スポーツ栄養士	免除	免除	免除	—	0円		
(14)公認上級指導員【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	—	—	0円		登録証(写)※2
(15)公認スポーツプログラマー【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	—	—	0円		
(16)レクリエーションコーディネーター(H12年度以前取得者)【有効期限内】 <日本レクリエーション協会>	免除	免除	—	—	0円	登録証(写)	
(17)健康運動指導士【有効期限内】 <健康・体力づくり事業財団>	免除	免除	—	—	0円		
(18)免除適応コース修了証明書(共通Ⅰ・Ⅱ)保有者	免除	免除	—	—	0円	修了証明書(写)	
(19)スポーツリーダー(スポーツ少年団認定員を含む)	免除	—	—	—	0円	認定証(写)	
(20)公認指導員【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—	—	—	0円	登録証(写)※2	
(21)公認ジュニアスポーツ指導員【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—	—	—	0円		
(22)公認アシスタントマネジャー【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—	—	—	0円		
(23)公認クラブマネジャー【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—	—	—	0円		
(24)野外活動指導者(ディレクタ1級)【有効期限内】 <日本オリエンテーリング協会>	免除	—	—	—	0円	登録証(写)	
(25)レクリエーションコーディネーター(H13年度以降取得者)【有効期限内】 <日本レクリエーション協会>	免除	—	—	—	0円		
(26)免除適応コース承認校(分類A・B)卒業生(H17年度以降)※2	免除	—	—	—	0円	卒業証明書(写)	

※1 詳細は日体協HP「免除適応コース承認校(分類A・B)卒業生に対する免除対応について」をご覧ください。(トップページ)スポーツ指導者資格をとりたい!>学校でも資格をとれます!)
 ※2 マイページから申し込みの場合は自動処理されますので添付は不要です



2004(平成16)年度以前の「免除適応コース修了証明書」をお持ちの方

「免除適応コース修了証明書」の種類	共通科目 自宅学習・集合講習				共通科目Ⅰ 受講料(税込)
	I	II	III	IV	
	(1)C級スポーツ指導員/少年スポーツ指導員	免除	—	—	
(2)C・B級スポーツ指導員/スポーツプログラマー/少年スポーツ指導員/少年スポーツ上級指導員	免除	免除	—	—	0円
(3)C級教師/C級コーチ/フィットネストレーナー	免除	免除	免除	—	0円
(4)C・B級教師/C・B級コーチ/アスレティックトレーナー/フィットネストレーナー	免除	免除	免除	—	0円
(5)C級コーチ	免除	免除	免除	—	0円
(6)C・B級コーチ/アスレティックトレーナー	免除	免除	免除	—	0円
(7)C級スポーツ指導員・少年スポーツ指導員・スポーツプログラマーⅠ期 共通科目修了証明書	免除	—	—	—	0円
(8)C・B級コーチ共通科目修了証明書	免除	免除	免除	—	0円

専門科目 免除条件

指導員専門科目に相当する、競技団体独自の資格をお持ちの方は、申請により専門科目が免除になります。
 ※現在受講中、取得見込み、認定保留の方は免除できません

競技	指導員専門科目免除条件	備考
アーチェリー		
アイスホッケー	日本アイスホッケー連盟専門科目修了者	
アメフト		
ウエイトリフティング		
エアロビック	エアロビック準教師/エアロビククリーダー	有効期限内であること (日本エアロビック連盟に確認すること)
カーリング		
カヌー		
空手道	全日本空手道連盟専門科目修了者	取得年度内
弓道	全日本弓道連盟専門科目修了者	認定日から4年間有効
グラウンド・ゴルフ	日本グラウンド・ゴルフ協会1級普及指導員<マスター>	認定期間内であること
クレー射撃		
ゲートボール	日本ゲートボール連合準指導員	修了日から4年間有効
剣道	全日本剣道連盟社会体育指導員	認定日から4年間有効 (認定日から4年目の証書提出者は、全剣盟に確認すること)
ゴルフ	日本プロゴルフ協会・日本女子プロゴルフ協会 ティーチング資格A級	CLASSの箇所に「TCP-A」と記載
サッカー		
山岳・スポーツクライミング	日本山岳・スポーツクライミング協会専門科目修了者	有効期限の設定は特になし
自転車競技		
銃剣道	全日本銃剣道連盟専門科目修了者	
柔道	全日本柔道連盟公認柔道指導者B指導員	平成27年4月1日以降の認定証を有する者
水泳	日本水泳連盟基礎水泳指導員	有効期限内であること
スキー	スキー準指導員、スキー指導員、 公認技術代表、公認セッター、 公認審判員(公認旗門審判員、公認飛距離審判員を除く) 競技スキー指導員(競技技術指導員、競技運営指導員) ※クロスカントリー競技運営指導員は除く	有効期限内であること (有効期限は都道府県スキー連盟にて確認可能)
スキューバ・ダイビング	—	専門科目免除については すべて社会スポーツセンターにて確認
スケート		
相撲		
セーリング	日本セーリング連盟アシスタントコーチ	認定日から4年間有効
ソフトテニス		
ソフトボール	日本ソフトボール協会準指導員	取得年度の次年度から4年間有効 (取得年度は、認定番号「○○●●○○○○」内の ●●部分で確認可能)
体操	日本体操協会一般体操指導員	有効期限内であること
卓球		
ダンススポーツ		
チアリーディング	指導者資格Class I、指導者資格Class II	有効期限内であること
綱引		
テニス	日本テニス協会普及員	有効期限内であること ※期限切れで手続き中の場合は、日本テニス協会にて確認
ドッジボール	日本ドッジボール協会公認準指導員<区分II>	有効期限内であること
トライアスロン	日本トライアスロン連合公認中級指導者	有効期限内であること
なぎなた	全日本なぎなた連盟錬士・教士・範士	有効期限の設定は特になし
軟式野球	全日本軟式野球連盟野球指導者講習会 BCC履修証明書	証明書発行から4年間有効
バウンドテニス	日本バウンドテニス協会専門科目修了審査証明書	有効期限内であること
馬術		
バスケットボール	資格取得・登録については、2018年4月から日本バスケットボール協会(JBA)による一元管理となりました。 講習会に関する詳細については、日本バスケットボール協会にお問い合わせください	
バドミントン	日本バドミントン協会 指導者養成講習会専門科目修了者	詳細は日本バドミントン協会にお問い合わせください
バレーボール	日本バレーボール協会専門科目修了者	修了日、認定日から4年間有効
パワーリフティング	日本パワーリフティング協会準指導員	有効期限内であること
ハンドボール		
フェンシング		
ボウリング		
ボート		
ホッケー		
ライフル射撃		
ラグビー		
陸上競技	JAAFジュニアコーチ専門科目修了者	有効期限の設定は特になし
レスリング		
ローラースケート		

共通科目 I の受講(8月下旬頃～)

教材・通信講座受講料払込用紙の送付

日本体育協会にて申込内容を確認後、NHK学園から「教材」と「通信講座受講料払込用紙」をお送りします。

※到着時期は地域によって異なる場合があります

※9月に入っても届かない場合はNHK学園にご連絡ください

NHK学園「教材係」 TEL:042-572-3151(代) 平日9:30～17:30

※共通科目 I が免除の方には教材等は送付いたしません。



受講料(19,800円)の支払い

払込用紙到着後**10日以内**に、最寄りの郵便局・銀行・コンビニエンスストアで受講料をお支払いください。(現金一括払いのみ。クレジットカード・分割払いはできません。)

※入金確認をもって共通科目 I (NHK学園)の受講者として決定いたします。

※一旦入金いただいた受講料は返金いたしませんので予めご承知おきください。

課題提出

学習の成果を3回の提出課題により検定し、合否を判定します

<カリキュラム>

○文化としてのスポーツ

- ・スポーツの概念と歴史
- ・文化としてのスポーツ

○指導者の役割Ⅱ

- ・スポーツ指導者とは
- ・スポーツ指導者の倫理
- ・指導者の心構え・視点
- ・世界の舞台をめざすアスリートの発掘育成の重要性と指導者の役割

○指導者の役割Ⅰ

- ・体力とは
- ・トレーニングの進め方
- ・トレーニングの種類

○スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅰ

- ・スポーツと健康
- ・スポーツ活動中に多いケガや病気
- ・救急処置

○スポーツと栄養

○指導計画と安全管理

- ・指導計画の立て方
- ・スポーツ活動と安全管理

○ジュニア期のスポーツ

- ・発育発達期の身体的特徴、心理的特徴
- ・発育発達期に多いケガや病気
- ・発育発達期のプログラム

○地域におけるスポーツ振興

- ・地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわり
- ・総合型地域スポーツクラブの必要性和社会的意義
- ・地域におけるスポーツクラブとしての「スポーツ少年団」

<提出期限>【消印有効】

第1回:9月30日まで

第2回:10月30日まで

第3回:11月30日まで

※全3回の合計出題数100問中、60問以上の正答で合格となります

結果通知(1月頃～)

NHK学園から検定成績通知表を郵送でお送りします。

合格者には「共通科目 I 修了証明書」を併せてお送りします。

※不合格の方には、当該年度内に「追試」を受けることができます

※今年度合格されなかった方には、次年度もNHK学園から引き続き課題をお送りします
(3年目以降は、ご自身にてNHK学園にお問い合わせのうえ課題を受け取ってください)

専門科目の受講

受講料納入および受講

実施団体からの案内に従い受講料をお支払いのうえ、専門科目を受講してください。
 ※金額(免除内容)、納入方法、開催期日等の詳細は実施団体にご確認ください。
 ※期日までに受講料の納入がない場合は、受講取り消しとなる場合があります

受講有効期間について

専門科目の受講有効期間は**4年間**です。
 有効期間内に共通科目(NHK学園)、専門科目の両方を修了する必要があります。
 有効期間内に修了できなかった場合は、受講資格を失い、受講実績も取り消しとなります。
 受講有効期間内に受講を辞退される場合は、実施団体にご連絡ください。

共通科目・専門科目 受講状況通知(5月中旬～)

共通科目、専門科目の受講状況を通知します。
 ※原則マイページ登録アドレス宛にご連絡する予定です。

		共通科目Ⅰ(NHK学園)	
		修了	不合格・課題未提出
専門科目(実施団体)	修了	登録手続きに関する案内をお送りします	<共通科目Ⅰ> 次年度にNHK学園から課題をお送りします
	未受講	<専門科目> 実施団体にご確認ください	<共通科目Ⅰ> 次年度にNHK学園から課題をお送りします <専門科目> 実施団体にご確認ください

登録手続きに関する案内 送付(8月上旬～)

共通科目と専門科目両方を修了された方に登録手続きに関する案内をお送りします。

登録料(4年間)

<初回登録時>

13,000円(基本登録料:10,000円+初期登録手数料:3,000円)

<4年後の資格更新時>

10,000円(基本登録料:10,000)

※上記の他に、競技団体ごとに「資格別登録料」が別途定められている場合があります

※詳細については、後日お送りする「登録手続きに関するご案内」をご確認ください。

※手続きを完了されないと、認定・登録されませんのでご注意ください。

資格認定・登録

所定の期日までに手続きを完了された方を、当該年**10月1日付**で資格認定・登録し、日本体育協会から「認定証」と「登録証」をお送りします。

有効期間

資格の有効期間は**4年間**です。

資格を更新するためには、有効期限を迎える6ヶ月前までに本会または中央競技団体が定める研修を受講することが義務付けられています。

※義務研修を受講されていない場合、資格の更新はできず、失効することとなります。

登録料について

「スポーツリーダー」「サッカー」「バスケットボール」資格を除く公認スポーツ指導者資格の基本登録料は4年間で10,000円です。

なお、基本登録料の他に資格別登録料が必要な競技や資格もあります。

初期登録手数料

初めて公認スポーツ指導者資格（「スポーツリーダー」「サッカー」「バスケットボール」資格を除く）を登録する際、基本登録料の他に初期登録手数料として3,000円が必要です。

また、すでに公認スポーツ指導者資格を保有していて、新たに資格を追加登録する際も別途、初期登録手数料が必要となります。

追加登録料

すでに公認スポーツ指導者資格（「スポーツリーダー」「サッカー」「バスケットボール」資格を除く）を保有していて、新たに資格を追加登録する場合、追加する資格の有効期限は保有している資格の有効期限と同一の期日となり、残りの有効期間相当分の「資格別登録料」が必要となります。

例1) 最初にテニス指導員を登録し、追加でソフトボール指導員を登録する場合

2014年10月にテニス指導員を登録し、2016年10月にソフトボール指導員を追加で登録する場合、ソフトボール指導員の有効期限は最初に登録したテニス指導員の有効期限と同一の期日（2018年9月30日）となります。また、この際の登録料は、残りの有効期間（2年間分）の5,000円※と初期登録手数料3,000円の合計額8,000円となります。（図1）

※ソフトボール指導員の資格別登録料は10,000円/4年間なので、2年間分の5,000円となります。

例2) 最初に卓球指導員を登録し、卓球コーチに昇格する場合

2014年10月に卓球指導員を登録し、2016年10月に卓球コーチに昇格する場合、卓球コーチの有効期限は卓球指導員の有効期限と同一の期日（2018年9月30日）となります。

2018年10月1日以降卓球コーチとして資格を更新するためには2018年3月31日までに義務研修の受講が必要となります。（図2）

※資格昇格時に請求する資格別登録料は卓球指導員の資格別登録料は5,000円、卓球コーチの資格別登録料は10,000円なので、差額5,000円（4年間）の2年間分2,500円となります。

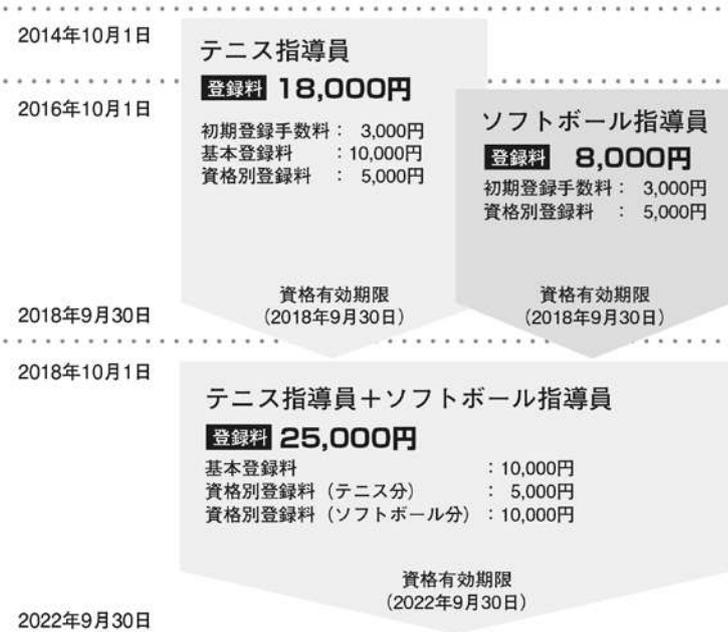


図1



図2

指導者マイページ 利用マニュアル

公益財団法人 日本体育協会



1

<申し込みの流れ>

- ① 指導者マイページ登録・ログイン
- ② 養成講習会への申し込み
- ③ 申し込み後の確認 ほか

2

① 指導者マイページ登録・ログイン

日本体育協会のホームページから
指導者マイページにアクセスしてください。
<http://www.japan-sports.or.jp/>



ログイン画面QRコード



3

公認スポーツ指導者資格(※)を

※指導員、上級指導員、ジュニアスポーツ指導員、スポーツプログラマーなど
(ただし、スポーツリーダー・少年団認定員 は除く)

■持っている方

マイページを利用したことがある
⇒**スライド番号5** へお進みください

マイページを利用したことがない
⇒**スライド番号6** へお進みください

■持っていない方 または

スポーツリーダー・少年認定員の方
(はじめて養成講習会を受講される方)
⇒**7ページ** へお進みください

4

■公認スポーツ指導者資格をお持ちで、マイページを利用したことがある方

「マイページID」⇒ 登録番号（7桁）または登録メールアドレスを入力してください。
「パスワード」⇒ ご自身で設定したものを入力してください ※

<パスワードを忘れた方>

ログインボタンの下にある「パスワードをお持ちでない方、パスワードを忘れた方はこちら」をクリックのうえ、パスワードを再設定してください。

② 養成講習会への申し込み

へお進みください

5

■公認スポーツ指導者資格をお持ちで、マイページを利用したことがない方

ログイン画面の「パスワードをお持ちでない方、パスワードを忘れた方はこちら」をクリックのうえ、マイページ登録を行ってください。

<「送信する」を押しても登録画面に進まない場合>

既に利用登録されている可能性があります。
以前に登録いただいたアドレス宛にメールが届きますので、その内容に従って設定を行ってください。

お問い合わせ先

公認スポーツ指導者登録係（03-5148-1763）

② 養成講習会への申し込み

へお進みください

6

**■公認スポーツ指導者資格をお持ちでない方 または スポーツリーダー・少年団認定員の方
（初めて養成講習会を受講される方）**

指導者マイページを利用するには「ID」と「パスワード」が必要になりますので、ログイン画面下段の「アカウントを持ってない方はこちら」をクリックしてください。

7

登録画面に必要事項を入力し、アカウント確認画面に進んでください

8

確認画面の内容で問題なければ「登録する」をクリックします

SPORTS
JASA OFFICIAL LICENSE

アカウント確認

■ アカウント情報をご確認ください。

姓 <small>必須</small>	体協	名 <small>必須</small>	太郎
姓(カナ) <small>必須</small>	タイキョウ	名(カナ) <small>必須</small>	タロウ
姓(ローマ字) <small>必須</small>	taikyo	名(ローマ字) <small>必須</small>	taro
生年月日 <small>必須</small>	1927-05-30	性別	男性
自宅電話番号 <small>必須</small>	03-3481-0000	連絡先電話番号	03-3481-0000
郵便番号1	150-8050		
住所1 <small>必須</small>	渋谷区神南1-1-1		
郵便番号2			
住所2			
郵便物送付先	住所1		
職種	その他		
勤務先名			
メールアドレス <small>必須</small>	taikyo@mail.jp		
パスワード <small>必須</small>	*****		

← クリック

9

入力いただいたメールアドレスに「mail@my.japan-sports.or.jp」から本登録用メールが送信されますので、青い文字のURLをクリックします。
(クリックしても開かない場合は、URLをコピー&貼り付けしてください)

<メールが届かない場合>

上記アドレスからのメールが、迷惑メールに振り分けられていないかご確認ください。
本登録用メールが確認できない場合は、アカウントを一旦削除する必要がありますので、公認スポーツ指導者登録係（03-5148-1763）までお問い合わせください。

SPORTS
JASA OFFICIAL LICENSE

確認メールの送信しました

ご登録いただいたEメールアドレスにご案内メールを送信いたしました。
メールを確認し、本文にあるURL(https://my.japan-sports.~)をクリックしてください、本登録画面が開きます。

体協太郎 様 (受講者ID: 000)

日本体育協会受講者マイページのご利用ありがとうございます。

下記URLにアクセスし、本登録手続きに進んでください。

(本メールを受信しただけでは、まだ受講者マイページの登録は完了していませんのでご注意ください。)

■ 下記URLをクリックし、マイページ本登録をおこなってください。

<http://iasa-edu-my-staging.sports-it.jp/accounts/refer/OO>

クリックまたは
コピー&貼り付け

URL (アドレス) が長く、改行している場合、URL全てをコピーしブラウザの「アドレス」または「場所」入力欄に貼りつけて「Enter」を押してください。その際、先頭や途中にスペースが入らないようご注意ください。

※本メールは自動で送信されています。本メールにご返信いただきましても対応しかねますので、ご注意ください。

※このメールにお心当たりがない方は、お手数をおかけいたしますが、下記の日本体育協会公認スポーツ指導者係までお問い合わせください。

10

アカウント登録時に設定したパスワードを入力し、
「本登録を行う」をクリックしてください。（登録完了となります）

別途、本登録確認のメールが届きます。

以降は、ログイン画面よりマイページID、パスワードを入力して
マイページにログインしてください

メールアドレス	example@xxx.jp
パスワード	設定したパスワードを入力

本登録を行う ← クリック

② 養成講習会への申し込み

へお進みください

11

② 養成講習会への申し込み

指導者マイページのトップページより
「資格を取りたい（養成講習会等）」をクリック



「養成講習会を探す」をクリック



12

- ①受講する資格にチェックをいれて「検索」をクリック
- ②表示される養成講習会の「詳細」をクリック

体協五郎 様
Logout
Last Login: 2018/02/08
設定変更

トップページ お知らせ コンテンツ 更新のための義務研修 資格を取りたい(養成講習会等) お問い合わせ

養成講習会検索

資格

資格

- 指導員
- コーチ
- 教師
- スポーツプログラマー
- ジュニアスポーツ指導員
- スポーツドクター
- アシスタントマネジャー
- スポーツリーダー
- スポーツトレーナー2級
- 上級指導員
- 上級コーチ
- 上級教師
- フィットネストレーナー
- アスレティックトレーナー
- スポーツ栄養士
- クラブマネジャー
- スポーツトレーナー1級
- スポーツデンティスト

競技

下記で条件を指定して絞り込むことができます。

講習会コード

講習会名

検索

51件

講習会コード	講習会名	資格名	詳細
CS001	公認陸上競技指導員 (JAAFジュニアコーチ) 養成講習会	陸上競技指導員	詳細

13

- 当該年度の養成講習会の「詳細」をクリック
- ※募集している講習会がない場合には講習会情報は表示されません

養成講習会詳細 <参考イメージ>

講習会名: 公認水泳指導員養成講習会

資格名: 水泳指導員

説明文: 公認水泳指導員資格取得のための養成講習会です。◆「日本水泳連盟基礎水泳指導員」をお持ちの方は、幕下段の「共通科目Ⅰのみ受講希望」をお申してください。 ※募集していない期間は、講習会開催は表示されません。 ※申込の際に、「認証コード」が表示される場合は、実施団体にお問合わせください。なお、幕下段の「共通科目Ⅰのみ受講希望」へお申込の方の認証コードは、お住まいの都道府県名をローマ字入力いただきますと削除できます。 例) 北海道 [Hokkaido]

添付資料

講習会開催コード	講習会名	講習開催年度	主催団体	募集期間	状況
217CS002-2	平成29年度公認水泳指導員養成講習会 (長野県)	2017	公益財団法人長野県体育協会	2017/05/01~	詳細

クリック

講習会名、金額等の内容を確認のうえ、画面下の「申込」をクリック

会場・日程

会場セット名	会場名	日程	備考
戻る	申込	クリック	

14

共通科目・専門科目の免除申請を行ってください

「免除の実施」⇒する・しない のいずれかを選択

「共通科目」⇒該当するものにチェックのうえ、必要事項を入力

「専門科目」⇒する・しない のいずれかを選択（資格により異なります）

クリック
または入力

いずれかを選択

※公認スポーツ指導者資格（有効期間内）による免除の場合、免除書類（登録証）の添付は不要です
※共通科目・専門科目ともに、現在受講中、取得見込み、認定保留の方は免除できません

17

共通科目・専門科目の免除申請をする方は、必ず免除証明書類を添付してください。

※携帯カメラ等で撮影したデータ（写真、PDFデータ等）を添付してください。

①「追加」をクリックすると、「ファイルを選択」が表示されますので、
添付するデータを選択してください。

② 2つ以上のデータを添付する際は同様に「追加」をクリックしてください



18

「スポーツ指導者の活動に関する調査」に回答のうえ「確認」をクリック

指導対象 (レベル) あてはまるものすべてにチェックしてください。
 1.初心者 2.初級者 3.中級者 4.上級者

※本講習会受講に際し取得した個人情報は、プライバシー保護に十分配慮致します。またご回答いただきました回答は個人が特定されないで集計し、個人名が特定されるような公表をすることはいたしません。

本個人情報取り扱いについて
<http://www.japan-sports.or.jp/privacypolicy/tabid/102/Default.aspx>

戻る **確認** クリック

内容を確認のうえ、画面下の「登録」をクリックすれば手続きは完了です

Q4.「今後の場所・領域で活動したいか」についてお答えください。

指導領域	スポーツクラブを含む]
指導対象 (世代等)	6.社会大 7.高齢者
指導対象 (性別)	1.男性 2.女性
指導対象 (レベル)	1.初心者 2.初級者

戻る **登録** クリック

③ 申し込み後の確認 ほか

へお進みください

19

③ 申し込み後の確認 ほか

申し込み後、登録メールアドレスに「mail@my.japan-sports.or.jp」から申込完了のお知らせメールが届きます。

<メールが届かない場合>

上記アドレスからのメールが、迷惑メールに振り分けられていないかご確認ください。

メールが確認できない場合は日本体育協会 (shidojin@japan-sports.or.jp) までお問い合わせください

タイキョウタイキョウ 様

<参考イメージ>

平成 28 年度公認水泳競技指導員養成講習会 (東京都) ※テストにお申し込みいただきありがとうございます。

申込締切の後、皆さまの申込内容を確認し、受講可否等について受講者マイページおよびメールにてご連絡いたします。申込内容について、追加して確認させていただく場合がありますのでご了承ください。

※本メールは自動で送信されています。本メールにご返信いただきましても対応しかねますので、ご注意ください。

※このメールにお心当たりがない方は、お手数をおかけいたしますが、下記の日本体育協会公認スポーツ指導者係までお問い合わせください。

=====
<お問い合わせ先>

日本体育協会 スポーツ指導者育成部

TEL : 03-3481-2226

受付時間 : 9:30~17:30 (12:00~13:00 除く 土・日・祝日・年末年始を除く)

=====

※申込内容の確認が済み、「承認」された際にも改めてメールが届きます

20

③ 申し込み後の確認 ほか

マイページのトップ画面下に「申込科目情報」、「講習会開催情報」が表示されます。また、お申し込みいただいた講習会に基づき「申込科目情報」が表示されます。

申込科目情報 <参考イメージ>

科目	ステータス	講習会名	
指導員・ジュニアスポーツ指導員共通科目Ⅰ	申込中	公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会	詳細
ジュニアスポーツ指導員専門科目	申込中	公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会	詳細

講習会開催情報 <参考イメージ>

受講番号	資格名	都道府県	養成講習会開催名	状況	
214JR00008	ジュニアスポーツ指導員	東京都	平成26年度 公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会	未承認	詳細

<申し込み内容について確認事項(添付の不備など)がある場合>

日本体育協会または実施団体より連絡(差戻し)がありますので、マイページより内容を確認のうえ再申請してください。

※差戻しがあつた場合は、登録アドレス宛に通知が届きます

連絡事項 <参考イメージ>

ステータス	差戻し
連絡事項	免除書類の添付が漏れていますので、添付して再申請してください

戻る 編集

21

<申請が認められた場合>

マイページの講習会開催情報の状況が「未承認」から「承認済」となります。(登録メールアドレス宛に通知が届きます)

「受講番号」は講習会受付等で確認いたしますので忘れずにお控えください。

<参考イメージ>

講習会開催情報

受講番号	資格名	養成講習会開催名	状況	
217CS	バレーボール指導員	平成29年度公認バレーボール指導員養成講習会(県)	承認済	詳細

受講料納入確認後、申込科目情報のステータスが「受講中」になります。

申込科目情報

科目	ステータス	講習会名	
共通科目Ⅰ	受講中	公認バレーボール指導員養成講習会	詳細
バレーボール指導員専門科目	受講中	公認バレーボール指導員養成講習会	詳細

22

<集合講習会を修了(検定試験に合格)した場合／試験が免除の場合>

保有科目情報に該当科目が表示されます（取得欄は「講習会」or「免除」と表示）

保有科目情報

<参考イメージ>

科目	取得日	取得	養成講習会名
共通科目 I	2016/08/25	免除	公認バレーボール指導員 養成講習会
バレーボール指導員 専門科目	2016/10/13	講習 会	公認バレーボール指導員 養成講習会

23

<ステータス表記一覧>

■講習会開催情報

「未承認」：当該講習会への申し込み内容を確認中です

「承認済」：申し込みが承認されております。

■申込科目情報

「申込中」：受講申し込み手続きが完了している状況です

「受講中」：受講料の支払いが完了し、講習会（検定）を受講中の状況です

■保有科目情報

「申込科目」のうち修了（検定試験に合格など）した科目が表示されます
必要な科目を全て保有し、登録手続きを完了することで資格取得となります

「講習会」：講習会を修了し科目を保有したことを示します

「免除」：免除要件を満たし科目を保有したことを示します

24

<登録情報の変更について>

住所、連絡先等がお申し込みいただいた内容から変更となった場合は、マイページより忘れずに修正を行ってください。

SPORTS
JASA OFFICIAL LICENSE

Logout 様
Last Login: 2014/05/30

設定変更 ← クリック

登録情報の確認・変更

登録情報の確認・変更

あなたの現在の登録情報は以下のとおりです。
変更がある場合は該当する項目に新しい情報を入力の上「変更する」ボタンをクリックしてください。
お名前、生年月日、性別の変更がある方はお手数ですが公認スポーツ指導者登録係(03-5148-1763)までご連絡ください。

登録番号 (7桁)	0324846		
所属都道府県 [必須]	東京都		
氏名	体協 五郎	フリガナ	タイキョウ ゴロウ
ローマ字	TAIKYO GORO		
メールアドレス [必須]	@japan-sports.or.jp メールアドレスの変更はこちら		
パスワード	パスワードの変更はこちら		
生年月日	1970/06/05 45歳	性別	
自宅電話番号 [必須]	03-3481-2228	連絡先電話番号	
郵便番号 [必須]	150-8050	検索	

マイページの詳しい見方はこちらをご覧ください (知ってますか? 「指導者マイページ」)

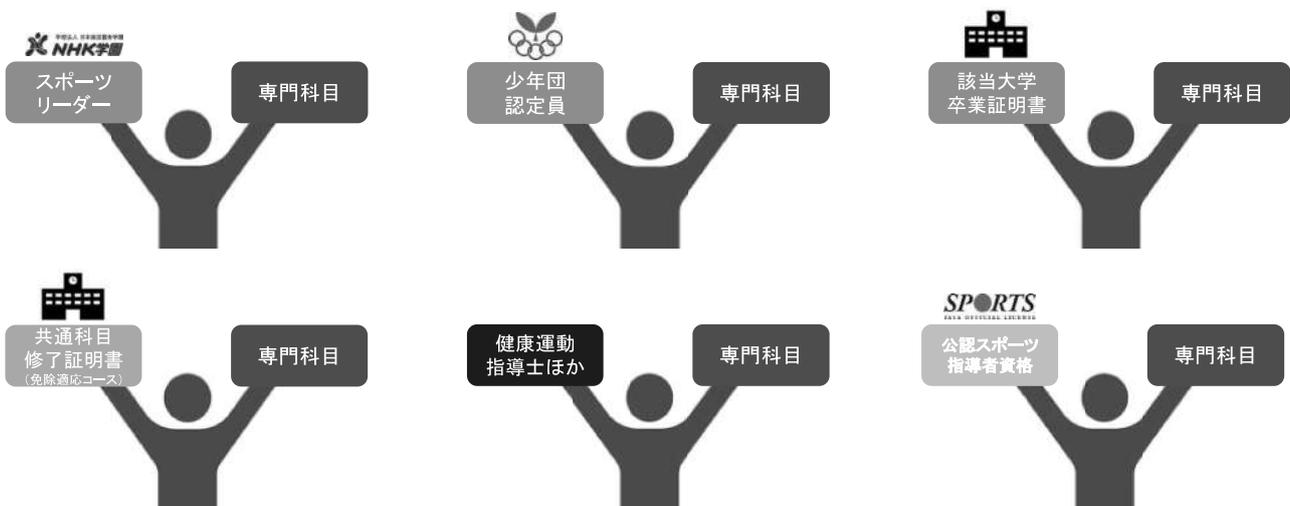
http://www.japan-sports.or.jp/Portals/O/data/ikusei/doc/mypage_jukou.pdf



25

参考

すでに共通科目Ⅰ、専門科目の両方を修了している方は、養成講習会を受講しなくても、申請手続きをすれば資格が取れます



共通科目Ⅰの免除申請 + 専門科目の免除申請
「免除・免除申請」

26

①マイページ登録

※登録済みの人は②ログインへ

日本体育協会HPから
「マイページ」をクリック

- ①メールアドレスを入力
- ②メール受信後、登録情報を入力



②ログイン

マイページにログイン後
「資格を取りたい」から画面下段の
「免除免除申請」をクリック



③申請

希望する資格を選択し、
共通科目・専門科目 **両方**
証明書類を添付のうえ申請
(写真データ、PDFなど)



手続き完了

マイページからの申請方法については、こちらをご覧ください

<http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/ikusei/doc/shidojin/menmen151019.pdf>



27

マイページの「免除免除申請情報」に資格名が表示されていれば、
申請手続きは正常に完了していますのでご安心ください

SPORTS
JASA OFFICIAL LICENSE

トップページ

資格を取りたい
(養成講習会等)

指導者マイページ

様

保有資格

受講中の講習会

免除免除申請情報

免除対象資格名	状況	
陸上競技指導員	未承認	詳細

日本体育協会にて申請内容を確認でき次第、
「未承認」から「承認済」に表示が変わります

注意！

添付書類に不備などがある場合は「差し戻し」になります。
内容を確認・修正のうえ、忘れずに再度申請してください。
※差し戻しとなった場合は、登録アドレス宛にも通知がいきます

申請が承認されるまでに、約1~2ヶ月ほどかかる場合がありますのでご了承ください

28

注意!

申請いただいた時期によって登録時期が異なります!



後日送られてくる案内に従って、登録手続きを完了してください

29

<「免除・免除申請」に関するお問い合わせ先>



メール

「指導員」の取得を希望される方

shidojin@japan-sports.or.jp

「教師」の取得を希望される方

coach@japan-sports.or.jp

「コーチ」の取得を希望される方

中央競技団体にご連絡ください



お電話

03-3481-2226

受付時間 9:30～17:30 (12:00～13:00、土・日・祝日除く)

30



※必須項目を記入しないと登録できません 申込日 西暦 年 月 日

平成30年(2018)度公認指導員養成講習会 受講申込書			
講習会名 ※必須	公認()養成講習会 *例:公認陸上競技指導員養成講習会		
フリガナ ※必須		生年	※必須 西暦 年 月 日
氏名 ※必須	男 Ⓜ 女	年月日	平成30(2018)年4月1日現在の年齢 (歳)
ローマ字 (大文字で記載) ※必須			
自宅電話番号 ※必須		連絡先 電話番号 (携帯電話) ※必須	
メールアドレス ※必須	@		
郵便番号 ※必須	〒	勤務先名	
住所 (都道府県から記載) ※必須			
職種 ※いずれかを選択 ※必須	・小学校教員 ・中学校教員 ・高校教員・大学・高専教員 ・公務員 ・会社員(団体職員含む) ・工員・商店員 ・農業・漁業 ・医師 ・自由業(弁護士・僧) ・団体役員・商工自営・主婦 ・学生 ・無職 ・その他		
共通科目I免除の有無 ※必須	する ・ しない ※免除をする場合、下記のいずれの資格で免除を行うか番号に○をつける ※受講予定、受講中の方は免除できません。		
No.			
1	◆日本体育協会公認指導者有資格者(※スポーツリーダーは除く)として免除を行う		
	資格名:		
	登録番号:		
	有効期限:西暦 年 月 日		
2	◆免除適応コース共通科目修了証明書取得者として免除を行う	※証明書類の提出必要	
3	◆その他の免除理由(スポーツリーダー、スポーツ少年団認定員を含む)	※証明書類の提出必要	
	資格名:		
専門科目免除の有無 ※必須	する ・ しない ※免除をする場合、下記のいずれの資格で免除を行うか番号に○をつける ※専門科目免除は必ず各競技団体に確認して下さい。 ※受講予定、受講中の方は免除できません。		
No.			
1	◆免除対象資格により、免除を行う。	※証明書類の提出必要	
	資格名:		
2	◆その他の免除理由	※証明書類の提出必要	
	資格名:		

※共通科目・専門科目の免除を行う際には、申込書の裏面に各々証明できる証明書類(コピーで可)を添付すること

※Q2でAを選択した方のみご回答ください。

Q4 下記項目について、「今後どの場所・領域で活動したいか」をお答えください。

指導場所 (あてはまるものすべてに☑)	<input type="checkbox"/> 1. 公共の施設 <input type="checkbox"/> 2. 総合型地域スポーツクラブ <input type="checkbox"/> 3. 小・中・高校の学校施設 <input type="checkbox"/> 4. 大学・高専等の学校施設 <input type="checkbox"/> 5. 民間の施設 <input type="checkbox"/> 6. 職場の施設 <input type="checkbox"/> 7. 個人宅(自宅を含む) <input type="checkbox"/> 8. 福祉・医療施設
指導領域 (あてはまるものすべてに☑)	<input type="checkbox"/> 1. 地域スポーツ [少年団・総合型地域スポーツクラブを含む] <input type="checkbox"/> 2. 中学校スポーツ <input type="checkbox"/> 3. 高校スポーツ <input type="checkbox"/> 4. 大学・高専等スポーツ <input type="checkbox"/> 5. プロスポーツ [チーム・個人を含む] <input type="checkbox"/> 6. 企業スポーツ [実業団契約社員・嘱託等を含む] <input type="checkbox"/> 7. 商業スポーツ [フィットネスクラブ・スイミングスクール・体操教室等] <input type="checkbox"/> 8. スポーツ組織・施設運営 [体育協会、体育館・スポーツセンター等] <input type="checkbox"/> 9. 福祉・医療関係
指導対象(世代等) (あてはまるものすべてに☑)	<input type="checkbox"/> 1. ~幼児 <input type="checkbox"/> 2. 小学生 <input type="checkbox"/> 3. 中学生 <input type="checkbox"/> 4. 高校生 <input type="checkbox"/> 5. 大学生・専門学校生 <input type="checkbox"/> 6. 社会人 <input type="checkbox"/> 7. 高齢者
指導対象(性別) (あてはまるものすべてに☑)	<input type="checkbox"/> 1. 男性 <input type="checkbox"/> 2. 女性
指導対象(レベル) (あてはまるものすべてに☑)	<input type="checkbox"/> 1. 初心者 <input type="checkbox"/> 2. 初級者 <input type="checkbox"/> 3. 中級者 <input type="checkbox"/> 4. 上級者

本講習会受講希望者個人調書に記載いただいた個人情報は、公認スポーツ指導者育成団体が共同利用することとし、本講習会の運営・管理および諸連絡に使用します。
また、スポーツ指導者の活動に関する調査にて取得した情報は、個人が特定されないで集計し、個人名が特定されるような公表をすることはいたしません。
日本体育協会は、本講習会における受講管理を業務委託いたします。業務委託先とは、個人情報保護に関する覚書を締結し、個人情報の取扱いについては、十分注意を払っております。
本会個人情報取り扱いについて⇒<http://www.japan-sports.or.jp/privacypolicy/tabid/102/Default.aspx>

共通科目および講習会全般に関するお問い合わせ

公益財団法人 日本体育協会スポーツ指導者育成部

メール: shidoin@japan-sports.or.jp

TEL: 03-3481-2226

受付時間 9:30～17:30 (12:00～13:00、土日祝日除く)

専門科目講習会に関するお問い合わせ

※競技によっては、中央競技団体・都道府県競技団体が窓口となっている場合があります

No	団体名	TEL
1	公益財団法人 北海道体育協会	011-820-1701
2	公益財団法人 青森県体育協会	017-766-2141
3	公益財団法人 岩手県体育協会	019-648-0400
4	公益財団法人 宮城県体育協会	022-726-4211
5	公益財団法人 秋田県体育協会	018-864-8090
6	公益財団法人 山形県体育協会	023-625-5740
7	公益財団法人 福島県体育協会	024-521-7896
8	公益財団法人 茨城県体育協会	029-303-7222
9	公益財団法人 栃木県体育協会	028-622-7677
10	公益財団法人 群馬県スポーツ協会	027-234-5555
11	公益財団法人 埼玉県体育協会	048-779-5895
12	公益財団法人 千葉県体育協会	043-254-0023
13	公益財団法人 東京都体育協会	03-3481-2422
14	公益財団法人 神奈川県体育協会	045-311-0653
15	公益財団法人 山梨県体育協会	055-243-3111
16	公益財団法人 新潟県体育協会	025-287-8600
17	公益財団法人 長野県体育協会	026-235-3483
18	公益財団法人 富山県体育協会	076-461-7138
19	公益財団法人 石川県体育協会	076-268-3100
20	公益財団法人 福井県体育協会	0776-34-2719
21	公益財団法人 静岡県体育協会	054-265-6464
22	公益財団法人 愛知県体育協会	052-264-1010
23	公益財団法人 三重県体育協会	0593-72-3880
24	公益財団法人 岐阜県体育協会	058-297-2567
25	公益財団法人 滋賀県体育協会	077-521-8001

No	団体名	TEL
26	公益財団法人 京都府体育協会	075-692-3455
27	公益財団法人 大阪体育協会	06-6643-5234
28	公益財団法人 兵庫県体育協会	078-332-2344
29	公益財団法人 奈良県体育協会	0742-22-5791
30	公益社団法人 和歌山県体育協会	073-431-3982
31	公益財団法人 鳥取県体育協会	0857-26-7802
32	公益財団法人 島根県体育協会	0852-21-5364
33	公益財団法人 岡山県体育協会	086-256-7101
34	公益財団法人 広島県体育協会	082-221-4600
35	公益財団法人 山口県体育協会	083-923-3764
36	公益財団法人 香川県体育協会	087-833-1580
37	公益財団法人 徳島県体育協会	088-655-3660
38	公益財団法人 愛媛県体育協会	089-911-1199
39	公益財団法人 高知県体育協会	088-873-6263
40	公益財団法人 福岡県体育協会	092-629-3535
41	公益財団法人 佐賀県体育協会	0952-30-7716
42	公益財団法人 長崎県体育協会	095-845-2083
43	公益財団法人 熊本県体育協会	096-388-1581
44	公益財団法人 大分県体育協会	097-504-0888
45	公益財団法人 宮崎県体育協会	0985-58-5633
46	公益財団法人 鹿児島県体育協会	099-255-0146
47	公益財団法人 沖縄県体育協会	098-857-0017

日本体育協会公認スポーツ指導者登録状況
(2017年10月現在)

表3. 競技・資格別登録者数

(人)

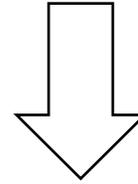
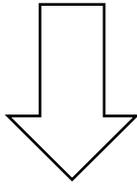
資格	指導員		コーチ		教師		合計
	指導員	上級指導員	コーチ	上級コーチ	教師	上級教師	
1 陸上競技	2,732	85	884	227	-	-	3,928
2 水泳	9,740	1,467	2,620	805	2,273	470	17,375
3 サッカー	28,866	-	4,799	2,273	-	-	35,938
4 スキー	659	2,390	98	14	289	317	3,767
5 テニス	2,391	1,304	334	244	353	141	4,767
6 ボート	402	2	285	75	-	-	764
7 ホッケー	136	0	508	93	-	-	737
8 ボクシング	7	-	298	17	-	-	322
9 バレーボール	14,680	826	599	429	-	-	16,534
10 体操	593	167	1,080	67	-	-	1,907
11 バスケットボール	8,643	103	684	187	-	-	9,617
12 スケート	378	-	202	54	77	-	711
13 レスリング	297	1	1	22	-	-	321
14 セーリング	307	122	133	80	-	-	642
15 ウエイトリフティング	144	-	132	50	-	-	326
16 ハンドボール	1,027	43	512	85	-	-	1,667
17 自転車競技	255	1	300	45	-	-	601
18 ソフトテニス	2,533	363	275	19	-	-	3,190
19 卓球	1,458	1,050	590	83	-	-	3,181
20 軟式野球	2,147	-	254	-	-	-	2,401
21 相撲	266	-	0	-	-	-	266
22 馬術	54	-	345	-	-	-	399
23 柔道	396	-	373	45	-	-	814
24 ソフトボール	11,891	690	273	64	-	-	12,918
25 フェンシング	422	-	96	47	-	-	565
26 バドミントン	2,225	448	330	69	-	-	3,072
27 弓道	4,365	399	78	-	-	-	4,842
28 ライフル射撃	7	0	239	18	-	-	264
29 剣道	1,614	272	-	-	-	-	1,886
30 近代五種	-	-	19	5	-	-	24
31 ラグビーフットボール	963	56	767	123	-	-	1,909
32 山岳	905	987	52	65	-	-	2,009
33 スポーツクライミング	368	91	17	-	-	-	476
34 カヌー	168	6	274	23	-	-	471
35 アーチェリー	700	17	41	-	-	-	758
36 空手道	2,428	1,230	620	401	-	-	4,679
37 アイスホッケー	346	-	-	4	-	-	350
38 銃剣道	748	44	-	-	-	-	792
39 クレー射撃	354	-	3	-	-	-	357
40 なぎなた	967	93	120	32	-	-	1,212
41 ボウリング	768	6	141	7	0	-	922
42 <small>ボブスレー・リュージュ・スケルトン</small>	-	-	8	8	-	-	16
43 綱引	62	-	-	-	-	-	62
44 ゲートボール	1,253	0	-	-	-	-	1,253
45 カーリング	357	89	-	-	-	-	446
46 パワーリフティング	193	0	-	-	-	-	193
47 グラウンド・ゴルフ	192	-	-	-	-	-	192
48 トライアスロン	298	-	-	-	-	-	298
49 ゴルフ	182	-	-	-	-	-	182
50 バウンドテニス	46	2	-	-	-	-	48
51 エアロビック	677	52	0	26	11	-	766
52 バイアスロン	2	-	30	2	-	-	34
53 ドッジボール	17	-	-	-	-	-	17
54 チアリーディング	0	0	0	-	-	-	0
55 ローラースポーツ	0	-	-	-	-	-	0
56 ダンススポーツ	233	-	71	-	-	-	304
57 アメリカンフットボール	308	-	3	-	-	-	311
58 プロゴルフ	-	-	-	-	105	117	222
59 プロテニス	-	-	-	-	142	132	274
60 プロスキー	-	-	-	-	32	77	109
61 スノーバ・ダイビング	394	77	-	-	-	-	471
62 その他	43	-	-	-	-	-	43
合計	111,607	12,483	18,488	5,808	3,282	1,254	152,922

* 同一資格で異なる競技を有する場合にはそれぞれの競技に1人分を計上。

* : 「-」は現在養成を行っていない資格・競技。

公認スポーツ指導者育成の基本コンセプト

日本体育協会及び加盟団体等は、「スポーツ立国」の実現を目指し、生涯を通じた快適なスポーツライフの構築を図ることを通して、望ましい社会の実現に貢献するため、その推進の中心となるスポーツ指導者を育成する。



日本体育協会 公認スポーツ指導者とは

日本体育協会及び加盟団体等が、公認スポーツ指導者制度に基づき資格認定する指導者とは、常にプレーヤーを最優先するというスタンスに立ち、スポーツ医・科学の知識を活かし、「スポーツを安全に、正しく、楽しく」指導し、「スポーツの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることのできる者である。

望ましい 公認スポーツ指導者とは

公認スポーツ指導者は、日常の「生活／暮らし」にスポーツを取り入れることによって「豊かな人生」を得られることを広く一般に定着させるとともに、「仲間と楽しく行いたい」「うまくなりたい、強くなりたい」さらに「健康になりたい、長生きしたい」という欲求に応えられるよう、その実現に向けて「サポートする」活動を通して、望ましい社会の実現に貢献するという役割を持つ。

また、常に自己研鑽を図り、自ら成長・発展するとともに、社会的評価が得られるよう努力することが重要である。

安全で、正しく、楽しいスポーツ活動の場を確保するために

- スポーツに対して情熱を持ち、常にプレーヤーを最優先し、何事にも前向きに取り組む
- すべてのプレーヤーに常に公平な態度で接し、また活動に参加したくなるような雰囲気を作る
- すべてのプレーヤーの個性や長所を見つけ、伸ばす
- 一方的、強制的な指導にならないよう、コミュニケーションスキルを高め、活動のねらいや内容をプレーヤーと共有する
- 発育発達段階や技能レベルに即して指導の内容と方法を工夫する
- プレーヤーの健康状態に注意をはらい、ケガや病気を起こさないよう配慮する
- 天候や活動場所の整備状況、道具・用具の手入れや施設の破損確認などに配慮する

「スポーツ立国」

スポーツの持つ力が、望ましい地域社会の実現に貢献するとともに、スポーツにかかわる自立・自律した人々の主体的かつ自治的なスポーツ実践や運動（ムーブメント）を通して、国内はもとよりアジア近隣諸国から地球規模へと拡がることによって、「スポーツ宣言日本」が目指す社会像の実現に寄与していくこと。

フェアプレイで
日本を元気に
あくしゅ、あいさつ、ありがとう



いざ、尋常に！



日本体育協会は、スポーツ立国の実現のため、国民体育大会をはじめとする各種スポーツ大会の実施やスポーツ指導者の育成等を行うとともに、スポーツの持つ価値や意義を広くアピールし、国民の生きる力の育成と活力ある社会の構築に貢献していきます。また、日本をもっと元気にしたい。その想いから、「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンを展開しています。



公益財団法人

日本体育協会

わたしたちは、「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンを応援しています。

asics
LOTTE

大塚製薬
KOSAIDO

mizuno
セレスポ

三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

ニチパン

LAWSON
日本文化出版